

9000 形「POLESTAR II」3 次車よりデザインを変更します ～50 周年に先駆けて沿線風景として馴染みのある「竹林」をテーマに～

北大阪急行電鉄は、平成 29 年 12 月に創立 50 周年、平成 32 年 2 月に開業 50 周年を迎えるにあたり、9000 形「POLESTAR II」3 次車よりデザインを変更し、平成 28 年 2 月下旬より営業運転を開始します。概要は以下のとおりです。



9000 形 3 次車（エクステリアイメージ）

1. デザイン変更の趣旨

(1) エクステリア

「POLESTAR II」の親しみやすさを重視し、従来よりもスマートな優しさを持たせるため、車体全面のデザインを変更します。

新しいデザインは、緑地公園以北の沿線風景として馴染みがある「竹林」をテーマとしました。色彩は沿線の文化的なイメージを重視し、側面上部に「菊炭色」、側面窓周りには濃いマルーン系の地色に竹柄のグラフィックとグラデーションをアレンジし、腰部は 8000 形「ポールスター」でも馴染みのある「マルーン」・「アイボリー」・「レッド」の 3 色を組み合わせています。

また、先頭部は「マルーン」をベースとした配色でまとめ、全体的に「落ち着いた」のあるカラーリングとしています。

(2) インテリア

①機能

シート中央のスタンションポール（縦手すり）を取り、シート幅を短くすることでドア付近の立ちスペースを広げ、乗降をスムーズにするとともに、座席仕切りを無くすことで体格差に応じて座りやすくなりました。また荷棚の先端は、立席のお客様が掴まりやすい形状に変更しています。

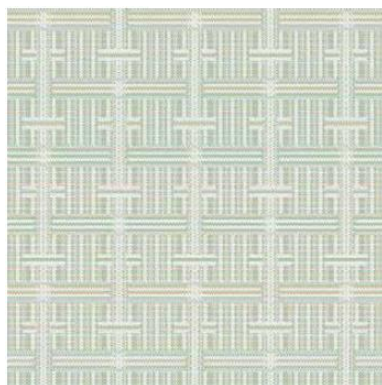
②カーテン

新しいカーテン柄は、外観と同様「竹」をテーマとし、ナチュラル系素材を多く使用することにより車内にマッチしたデザインとなっています。

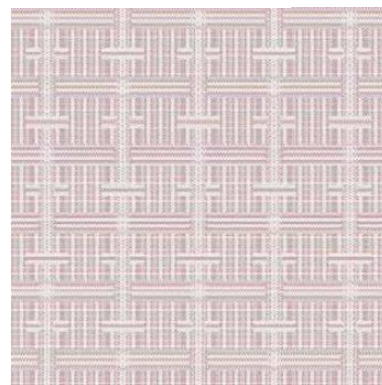
色彩は壁面色に馴染み、新鮮さを与えるため、一般車両用はさわやかなイメージの「若竹色系」、女性専用車両用はやさしいイメージの「紅梅色系」にするとともに、素材の質感についてもソフトな印象のものにしています。



9000 形 3 次車（インテリアイメージ）



カーテン柄：一般車両



カーテン柄：女性専用車両

2. 営業開始日

平成 28 年 2 月下旬予定

◇会社概要◇

商 号 北大阪急行電鉄株式会社
設立年月日 昭和 42 年（1967 年）12 月 11 日
本社所在地 大阪府豊中市寺内 2 丁目 4 番 1 号
資 本 金 15 億円
代 表 者 岸本 和也（きしもと かずや）
路 線 千里中央～江坂 （営業キロ 5.9km）
輸 送 人 員 57,037 千人（平成 26 年度）

◇会社の沿革◇

昭和 42 年（1967 年） 会社設立
昭和 45 年（1970 年） 営業開始
昭和 50 年（1975 年） 緑地公園駅新設
昭和 61 年（1986 年） 8000 形「ポールスター」営業開始
平成 18 年（2006 年） IC カード「PiTaPa」導入
平成 26 年（2014 年） 9000 形「POLESTAR II」営業開始

【リリース配布先】

青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ、豊中記者クラブ

この件に関するお問い合わせ先
北大阪急行電鉄株式会社
総 務 部
TEL 06-6865-0601
FAX 06-6866-0254

以 上